



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

2021年3月3日

森林環境教育 × SDG's

ひとづくり × 自然 × 地域づくり = 素敵な未来！

～国道も信号コンビニもない“人口1600人の山村”の挑戦～

特定非営利活動法人

グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事
泰阜村総合戦略推進官

青森大学特任教授・立教大学講師 辻 英之

<http://www.greenwood.or.jp>



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

NPOグリーンウッドのビジョン(目指す社会)

「あんじゃね」な社会

あんじゃね＝案ずることはない、大丈夫だ、安心しなさい。

NPOグリーンウッドのミッション(使命)

「ひとねる」

ひとねる＝人練る＝育てる。 ひとなる＝人成る＝育つ。

自律の人づくり＝違いを認め合い支え合いつつ、
自発的に責任ある行動をとることのできる人づくり

NPOグリーンウッドのアクション(活動理念)

「地域に根ざし、暮らしから学ぶ」



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

自然体験教育

●暮らしの学校「だいだらぼっち」

一年間の長期自然体験教育＝いわゆる山村留学

●信州山賊キャンプ・森のようちえん「まめぼっち」

長期休暇対応体験教育

都市部幼児対応体験教育

●伊那谷あんじゃね自然学校

子ども預かり「いってきました」

地元地域対応体験教育



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

ひとづくり × 地域づくりの30年の成果

やっぱり泰阜村がいい
(村の価値の再認識)

辻君、わしゃ、 生まれ変わったら 教師になりたい

木下藤恒



1999年夏、村最奥の集落でアマゴ養殖を営む木下藤恒氏の言葉
村民が実行委員会を組織して初めて取り組んだ長期キャンプ(文部省委嘱)
「わしゃ、子どものことは何もわからん」と固辞。しかし実行委員長に。
2週間を終えて子ども達を見送った後につぶやいた



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

わしゃ、生まれ変わったら、教師になりたい

欧米(都市)に追い付け
追い越せ

村の教育力を否定

村を捨てる教育

村の人々の意識が、質的に変化した

村人有志が
NPOや民宿を
立ち上げた

地域の未来は、地
域住民が考えて決
める「自己決定権」

信州子ども山賊キャンプ

思いどおりになら
ないことも楽しむ
それが山賊キャンプ

信州子ども山賊キャンプは…

山賊キャンプ ゼロコース

- ・ 何もない山の中で、生き抜く力を培う。

山賊キャンプ チャレンジコース

- ・ 「ちょっと不便」を徹底的に楽しむプログラム

スーパー山賊キャンプ

- ・ 7泊～14泊の中期キャンプ

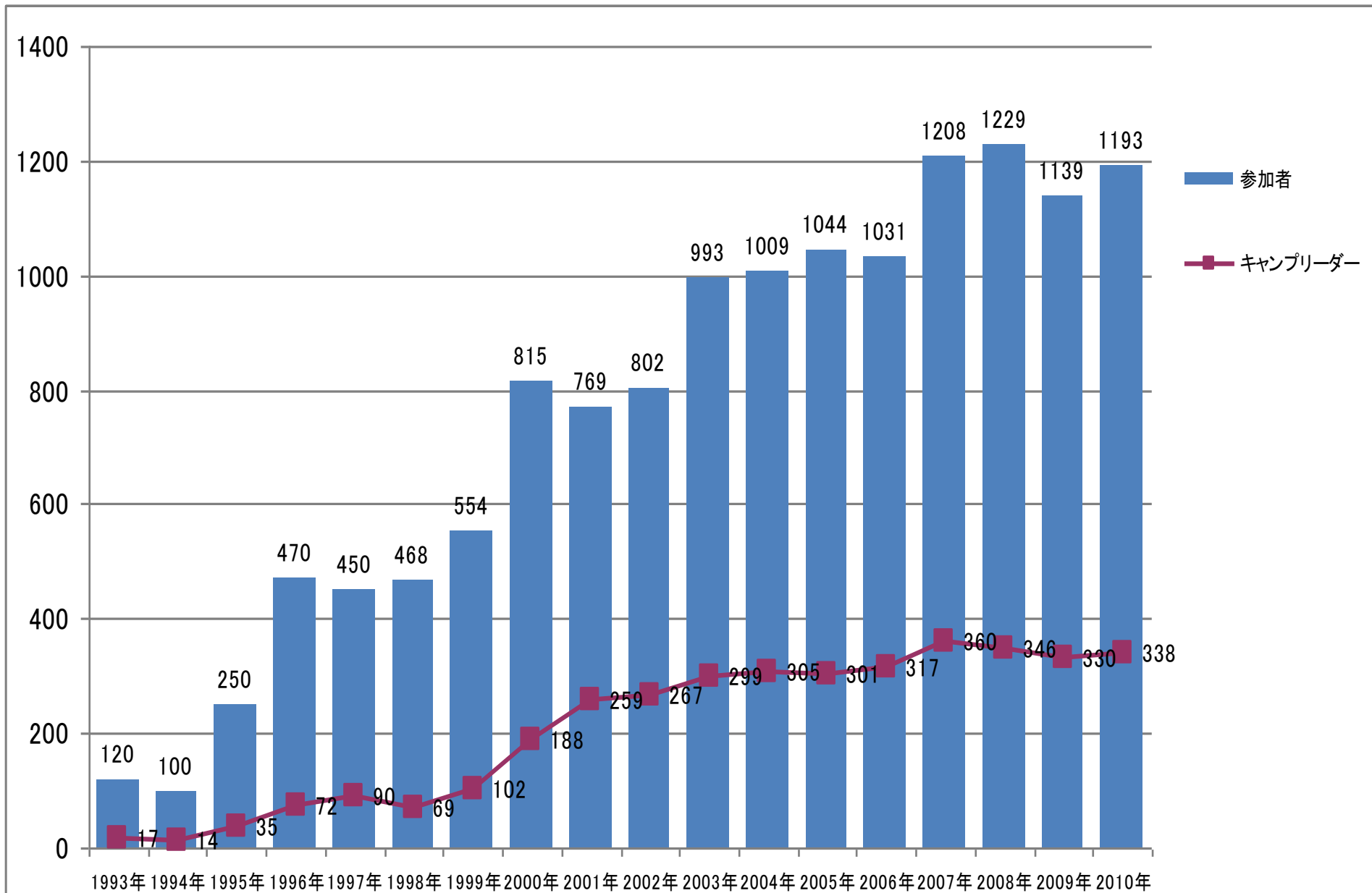
ベーシック山賊キャンプ

- ・ 2泊～4泊の短期キャンプ

夏、冬の山賊キャンプ

- ・ 暮らしを軸にした子ども主体の自由キャンプ。
- ・ 参加者：関東中京圏の子ども1200人（夏冬全35コース）
- ・ ボランティアスタッフ 350名参加
- ・ 2019年度文部科学省、林野庁、長野県・県教委後援

信州子ども山賊キャンプの参加者数



野菜をおいしい！ と言ってくれる

農家：中島千恵子

もっと安全な野菜を つくらにゃあ



朝採ったB級野菜を、こづかい稼ぎでキャンプへ

朝採り野菜のおいしさにこどもが嫌いなきゅうりを丸かじりした
お礼に来たこどもに感動して、ますますやる気になった

地産地消、農家のプライド



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

ひとづくり × 地域づくりの30年の成果

やっぱり泰阜村がいい
(村の価値の再認識)

遊びが産み出した
経済効果

遊びが産み出した経済効果

人口1600人の村で20人弱の雇用は「大企業」



遊びが産み出した経済効果

2018年度のデータから

予算20億の自治体(泰阜村)にあって
1億を稼ぐNPOは「優秀な大企業」

1億の内訳(自主財源8割、他財源2割)
健全な団体(NPO)経営

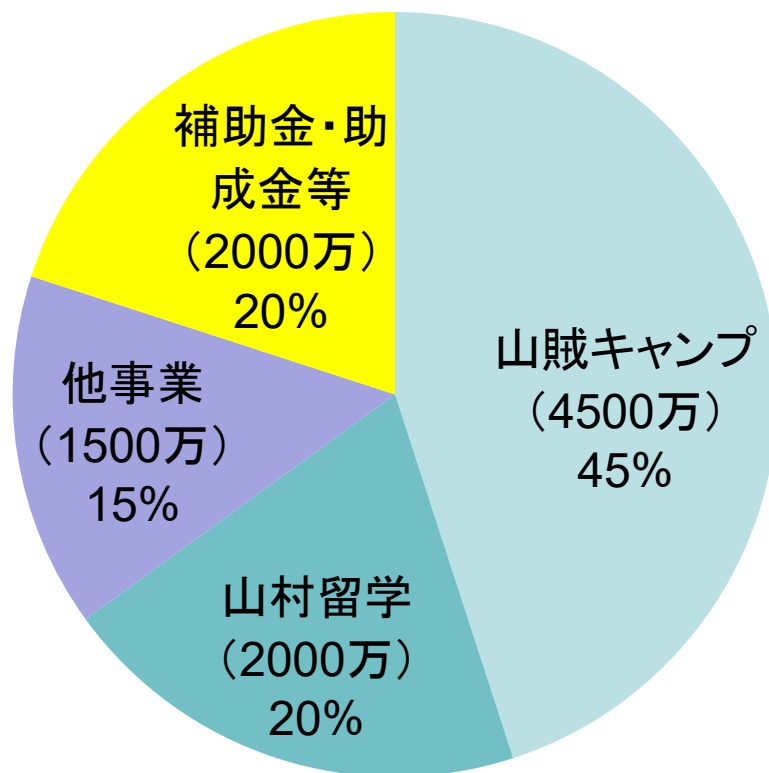
1億のうち7割が地域に還流
直接雇用から間接雇用へ(産業化へ)

遊びが産み出した経済効果

2018年度のデータから

1億の内訳(自主財源8割、他財源2割)

健全な団体(NPO)経営 総収入(1億)

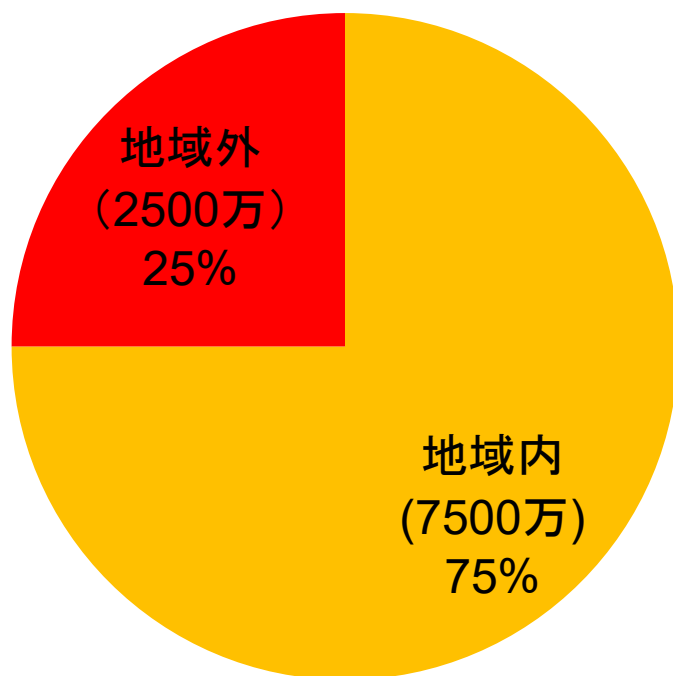


遊びが産み出した経済効果

2018年度のデータから

1億のうち7割が地域に還流

支出(1億)



直接雇用から間接雇用へ
野菜農家
隣接宿舎
無人駅にタクシー会社...

地域内産業化



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

ひとづくり × 地域づくりの30年の成果

やっぱり泰阜村がいい
(村の価値の再認識)

遊びが産み出した
経済効果

自律的に動き出す
村人たち

自律的に動き出す村人

NPO法人グリーンツーリズム研究会

2013 秋満喫!

きのこ狩りツアー








開催日
10/19 (土)

集合場所
やまびこ館

長野県下伊那郡豊草村田本8172-1
 電話 0260-25-1020
 宿泊費予約(養ひまり 3,500円)

日程

- 9:00 やまびこ館集合
バスで移動
- 9:30 きのこ狩り開始
- 12:00 きのこ品評会
- 12:30 バスでやまびこ館に戻る
自車で左京白半公園に移動
- 13:00 きのこたっぷり御膳の昼食
- 14:30 解散

採った後は
その日に採しい村の方や
一緒にきのこの産地や
品評会を行いますよ!

参加費

大人 5,000円
 小学生 3,500円
 (入山料・昼食代・保険料、おみやげ代込)

持ち物
 手袋、きのこを入れるビニール袋、カッパ

定員 25名(定員になり次第締め切ります)

申込締切 10月11日(金)

近隣温泉施設

かりかの湯(阿南町)
 大人500円・車30分



コスモスの湯(下條村)
 大人400円・車20分



主催 NPO法人 豊草グリーン・ツーリズム研究会

共催 豊草村

豊草村役場坪づくり振興室 担当: 池田一治、岩上
 TEL: 0260-26-2111 FAX: 0260-26-2553
 E-mail: murakudai2@vil.yasuoka.nagano.jp
 豊草村役場HP: <http://www.vil.yasuoka.nagano.jp>



初開催!
栃城雲上マラソン大会
 標高差325m
 往復8.5kmに挑め!
 先着100名限定

赤草村影城地区は、村の南部に位置する6世帯12名の小さな地域です。
 地区の中心には栃中川が流れており、上流に民家が無いためとても清潔。
 この川を活用したあまごの養殖が40年前から行なわれています。
 豊かな自然のなかで爽やかな汗を流してみませんか!


開催場所: 長野県下伊那郡泰阜村栃城地区
主催: NPO法人泰阜グリーン・ツーリズム研究会
共催: 泰阜村・泰阜村観光協会
後援: 栃城養殖漁業生産組合
 信濃毎日新聞社・中日新聞社
 南信州新聞社・信州日報



桑牟村の大地で
育った野菜を
五感で感じられる
地産地消体験ツアー

おいしいピザを
一緒に作ろう！

桑牟村で育った
トマトを使って
トマトソース作り！
生地も自分で作って
焼き立てのピザを
味わおう！

暮らしのカフェ
いただきました
イタリアンシェフ
つうさん！

一日じ〜っくり
本格ピザ作り体験

自律的に 動き出す村人

「村づくりやらまい会」
「NPOジジ王国」
「ヌーベルファーム」
「けもかわプロジェクト」

9/15(日)
8:30~

日程

8:30 暮らしのカフェに集合
9:00 オリエンテーリング
10:30 昼食タイム！
11:30 まだまだ続くよ！
12:30 ピザ作り体験！
13:30 美味しく召し上がれ！
14:30 美味しく焼けるかな！？
16:00 焼き立てピザを食べて解散

まずは生地作り！
それからトマトソース！

本場ピザ作り後手敷！

持ち物
エプロン、三角巾

参加費
大人 3,500円
小学生 2,500円
※幼児をお連れの方はお問合せ下さい。

申込み締切
9月9日(月)

定員
20名
定員に達したら
締切だよ！

主催：村づくりやらまい会
共催：特定非営利活動法人
グリーンウッド自然体験教育センター

問合せ：役場村づくり振興室 池田一池、若上
〒399-1895長野県下伊那郡桑牟村3238-1
TEL:0260-26-2111 FAX:0260-26-2553
E-mail: muraokuri29@vil.yasuoka.nagano.jp

あんじゃね支援学校



あんじゃね支援学校名簿(2019年度)

	氏 名	所 属	役 職
1	阿久津 宗徳	農芸塾	代表
2	丸本 清	村議会議員	議長
3	大越 慶	草來舎	主宰
4	梶 さち子	伊那谷あんじゃね自然学校	校長
5	原田 瑞穂	泰阜村教育委員会	教育長
6	木下 藤恒	栃城養殖漁業組合	代表
7	島崎 勝幸	泰阜村・ジジ王国	理事長
8	辻 英之	グリーンウッド自然体験教育センター	代表理事
9	柴崎 喜代志	泰阜PTA(中学校)	会長
10	宮下輝明	泰阜PTA(小学校)	副会長
11	熊谷 香織	泰阜保育園	保育士
12	宮島 康夫	グリーンツーリズム研究会	副理事長
13	森下 賀代子	わんぱく学級	アドバイザー
14	脇坂 憲治	泰阜村教育委員会	係長
15	下島 一道	泰阜中学校	校長
16	松島 房子	カンガルークラブ	代表
17	宮下 敏則	村議会議員	議員
18	仲田 浩	泰阜小学校	校長
19	山崎 笙吾	村づくり振興課	職員
20	小黒 あかり	子育て支援係	委員
21	篠田 精睦	泰阜太鼓	会員
22	竹折 尚	あんじゃね学校	OB
23	宮下 巴	子育て支援係	委員
24	横井 広寿	教育委員	委員

あんじゃね支援学校懇親会



泰阜村保育園での 「森のようちえん」へ発展



泰阜中学校との協働



地元高校（阿南高校）との協働



「体験活動」
と
「貢献活動」



地元大学(飯田女子短期大学)との協働



養護教諭の
タマゴに
校外実習

青年団(20代)、親(30~40代)の関わり



こども預かり「いってきました」



日本一のこども預かりへ



あんじゃね支援学校が受賞(2015/12/11)



震災支援＝支縁

「支え合い・共助」の文化を持つ泰阜村の底力発揮



信州こども山賊キャンプに、5年間で250人の福島の子を招待。1700人の村民がその招待を支え、全国から多くの想いが寄せられた。



暮らしの学校「だいだらぼっち」に1年間の長期で被災児童を受け入れ。困ったときはお互い様、支え合って生きていこうとする泰阜村の教育力が発揮されている。

そして熊本 支援＝支縁

益城町、南阿蘇村、御船町のこどもたちを泰阜村と福島が支える



余震を恐れて、夜になると家に入りたがらないこどもたち。一人でトイレにも行けず、両親にしがみつくこどもたち。

逃げ場のない大地震は、元気そうに見えるこどもたちの心に深い傷を負わせた。トラウマ、PTSDへ。



熊本の被災児童を4年間で52名、信州こども山賊キャンプに招待した。それを、福島がサポートする。時を超えて被災地同士が支え合う。泰阜村の教育力は支援を豊かにする。

教育を通じた支援。それが、小さな村の身の丈にあった支援。



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

ひとづくり × 地域づくりの30年の成果

やっぱり泰阜村がいい
(村の価値の再認識)

遊びが産み出した
経済効果

自律的に動き出す
村人たち

村出身の若者が
Uターン

村出身の若者がUターン



Uターン者数

この7年で **114人**

(泰阜村総合戦略データ)



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

ひとづくり × 地域づくりの30年の成果

やっぱり泰阜村がいい
(村の価値の再認識)

遊びが産み出した
経済効果

村出身の若者が
Uターン

自律的に動き出す
村人たち

スタッフの定住へ
そしてSターン



未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

山村留学卒業生が、Sターン

Sターン者数

この3年で **3組**

(泰阜村総合戦略データ)



**今や限界集落が消滅しつつある
そして保育園に待機児童が(出生数の増加)**





未来づくりは、教育から始まる。

グリーンウッド自然体験教育センター

ひとづくり × 地域づくりの30年の成果

やっぱり泰阜村がいい
(村の価値の再認識)

遊びが産み出した
経済効果

村出身の若者が
Uターン

自律的に動き出す
村人たち

スタッフの定住へ
そしてSターン

そして今後は？